

2020東京オリンピック・パラリンピック ホストタウン登録記念講演



「郡山市とオランダ王国の 発展のために望まれる交流とは」

郡山市はオランダ王国のホストタウンに登録されました！

ホストタウン構想とは、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体をホストタウンとして全国に広めるため、国が推進するものです。郡山市の発展の礎で日本遺産に登録された「安積疏水」の完成に大きな役割を果たした技師「ファン・ドールン」が、オランダのブルメン市出身だった縁で、1988年に姉妹都市を提携しました。以来、ホームステイ事業や農業研修などで交流を深めてきたことにより、オランダのホストタウンとして登録されました。

とき 5月21日(土)13:45～

ところ ビッグアイ 7階 大会議室

対象 どなたでも(入場無料)

主催 郡山市

講師 元オランダ大使
東郷 和彦 氏

経歴

東京大学教養学部卒。

外務省に入省し、条約局長、欧亜局長などを経て、2001年に在オランダ大使に就任。外務省退官後は、ライデン大学(オランダ)で講師を務め、後に同大学で博士号を取得。

現職は、京都産業大学教授・世界問題研究所長、静岡県対外関係補佐官。

先着200名(当日受付順)

ミッフィーグッズ
プレゼント！

ミッフィーの生みの親はオランダの絵本作家でグラフィックデザイナーのディック・ブルーナさんです。講演会と同時開催のパネル展でミッフィーについても紹介します。



同時開催

オランダパネル展

5月21日(土)～22日(日) ビッグアイ6階 展示室

オランダの歴史・文化・農業・産業や、日本とオランダ、そして郡山市とオランダとの関係など、本市がホストタウンとして登録されたオランダ王国についてのパネルを展示します。2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、オランダとの交流を一層深めるためには、まずは相手国のことを知る事が第一歩です！ぜひお立ち寄りいただき、オランダについて学びましょう！！

講演内容 ～郡山市とオランダ王国の発展のために望まれる交流とは～

オランダ大使を経験し、同国ライデン大学で「日本外交史」などの講師を務められた東郷氏により、オランダ王国の社会現状、国民性などを広く紹介いただきます。また、長年にわたる外交経験から、郡山市とオランダ王国のホストタウンとしての交流が、2020年東京オリンピック・パラリンピック以後も継続するレガシーとなるために必要な取り組みなどについてもご講演いただきます。

プログラム

13:00～ ■オープニングセレモニー

○合唱

郡山市立大島小学校 合唱部

○あいさつ

郡山市長 品川 萬里

郡山市議会議長 今村 剛司

○テープカット

13:45～ ■記念講演

「郡山市とオランダ王国の発展のために望まれる交流とは」

東郷 和彦 氏

ホストタウン登録記念講演会 参加申込 (FAX 送信先 024-935-7834)

※電話による申込も可(TEL 024-924-3711)

氏 名	
T E L	()
参加人数	(複数名での参加希望の場合) 名

※5月2日(月)から申込受付開始

申込・問い合わせ先

郡山市 政策開発部 国際政策課

〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号

TEL: 024-924-3711 FAX: 024-935-7834

E-mail: kokusai-kouryuu@city.koriyama.fukushima.jp

詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

郡山市 オランダ講演会

検索